

中村隆行ペーパークラフトの世界

昭和茶飯事 追憶幻想

ダサくて、古くて、面倒くさい。
それでも昭和が愛おしい

私の作品の多くは、一丁とは無縁だった時代に、
誰もが経験したであろう「さりげない日常」を切り取ったものです。
昭和という時代は、時に懐かしさの中で美化され、
時に古い価値観として語られることもあります。
けれど、効率や便利さとの引き換えに忘れられようとしている当時の暮らしには、
人々の確かな温もりと、今こそ見つめ直したい大切な価値が息づいていました。
私の作品を通じて、あの頃の空気感を
少しでも感じ取っていただければ幸いです。



2026年
8月8日(土) 8月23日(日)

開館時間：10:00-17:00 (入館は16:30まで)

入場無料

主催：よねざわ市民ギャラリー

後援：米沢市・特定非営利活動法人 米沢市芸術文化協会・NCV (株) ニューメディア

作品写真は上から順に：「ピカピカの一年生」/「哀愁夜汽車」/「憂鬱な長電話」/「頑張れ力道山」/「閑絶女子高生」

ナセBA

Book & Art atcchiba.com

よねざわ市民ギャラリー

〒992-0045 山形県米沢市中央1-10-6
TEL 0238-22-6400

HP <https://www.library.yonezawa.yamagata.jp/naseba/gallery/>





中村隆行ペーパークラフトの世界

昭和茶飯事 追憶幻想

今年は昭和にすると101年。そこには誰かの思い出があり、初めて知るのに、何故だか懐かしい何かがあります。紙とは思えない精巧さで再現された昭和の町並みや暮らし。

中村隆行氏がつくり出すノスタルジックな世界を通して、昭和の“茶飯事”=ありふれた日々の豊かさに出会います。

米沢の昭和の写真や昭和の生活用品も展示します。懐かしいのに新しい“ただいま”と言いたくなる昭和へ。

開館10周年を迎えるよねざわ市民ギャラリーが贈る、心あたたまる記念展です。



笑っちゃだめだよあつぷつぶ

展示作品紹介(一部)



銭湯と屋台と電話 BOX



居酒屋人生模様



米沢児童センター



米沢児童センター



夏祭りの思い出



僕らの秘密基地



青春 18 きっぷ



コスプレ暴走族

昭和期の米沢の風景



1. 商工会議所七ツタコンクール(平和通り)(昭和27~37年) / 2. 米沢児童センター(昭和32年4月~46年秋) / 3. 松が岬公園南側に新築移転した市立米沢図書館(昭和29年) / 4. 米坂線奥羽本線の電化で姿を消したSL(昭和47年頃) / 5. 大正堂書店(昭和40年代) / 6. 米沢ショッピングセンターと「まちの広場」(昭和46年頃) / 7. 大型店がそろう平和通り(昭和48年)

《会期中のイベント》

●8月8日(土) 14:00 ~

中村隆行ギャラリートーク

●8月9日(日)、8月16日(日)

各日 11:00 ~ 14:00 ~

中村隆行実演制作とおたのしみ会

参加自由(展示室内中村工房)

《展示構成》

第1章 こどもたちの春夏秋冬

第2章 昭和の家族

第3章 人生いろいろ

第4章 そこにあつてここにはない



中村隆行 takayuki nakamura
Craf紙わっさ

※わっさとは方言でいたずらのこと

紙わっさ 🔍



PROFILE

1957年 山形県米沢市生まれ 米沢市在住

大学卒業後、設計事務所勤務を経て、米沢市内の企業に勤務
50歳を過ぎ、趣味でペーパークラフトを始める。

還暦を機に退職し創作活動に専念

山形県美展に複数回入選

2015年より東京、福岡など各地の展覧会に出品

2017年からは山形、仙台、静岡、鳥取、会津等に個展を開催
kamiwassa@outlook.jp



アクセス

- ・JR 米沢駅から1.5km
- ・市民バス各路線「ナセ BA 前」下車
- ・JR 米沢駅から車で約5分
- ・東北中央自動車道米沢中央ICから約3km
- ・まちなか駐車場(ナセ BA をご利用の方は、3時間まで無料)

ナセBA

Book & Art

よねざわ市民ギャラリー

〒992-0045 山形県米沢市中央1-10-6 TEL 0238-22-6400
HP <http://www.library.yonezawa.yamagata.jp/naseba/gallery/>

